

あすなる便り

平成26年11月



紅葉狩り

きれいな青空が広がる中、「あすなる旭号」に乗って、さあ、お出かけです！



今年は11月に入っても『小春日和』が続きました。『小春日和』とは、春のような穏やかで暖かい秋の日を指す言葉です。英語ではインディアン・サマーなどと言ったりします。

山の木々も徐々に色づき、例年より鮮やかな紅葉が見られたような気がします。

厳しい冬を前に、ほっこりとしたひとときを過ごすことができたのではないのでしょうか。



紅葉も散策もいいけれど、正直言ってやはり甘いものには目がありません。

巷でもスイーツは大人気ですが、みなさんは「ケーキとコーヒー」派？それとも「おしるこ日本茶」派？



スイーツよりたこ焼き？
なんて人も。



有馬温泉のお土産はやっぱり炭酸せんべいかしら？



秋の 風物詩 ②



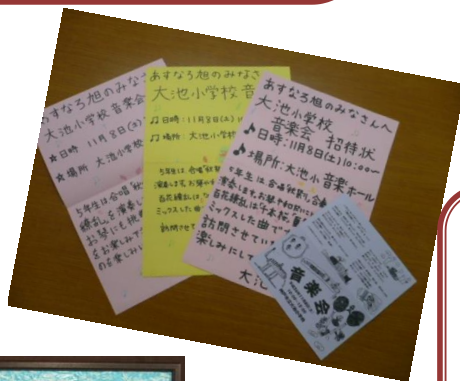
ほっこり上手に
焼きました。
アツアツのところを
いただきます。



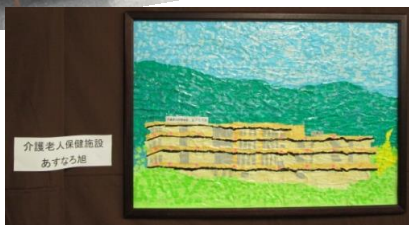
またまた小春日和のある日。
炭から火をおこし、準備万端。
金網を置いて、先日いも掘りで採ったさつまいも
をホイルに包んで焼いていきます。
ついでにお昼のおにぎりともりん干しなんかも
焼いちゃいました。



手元を拡大してみると
こんな感じ。
おいしそう……。



音楽祭や文化祭もこの季節ならではの。
近くの大池小学校や大池中学校からも
ご招待いただいたり、利用者さまの作品を
展示していただいたりしました。



地面に重なる赤や
黄色の木々の葉も
また風情がありますね。

あすなろの木 その2

あすなろは「翌檜」とも書きます。檜(ひのき)に似てはいますが、
檜のようには大きくなることから、「明日は檜のように大き
なろう」と思っているのだという説があります。(諸説あります)
井上靖の小説にも『あすなろ物語』というのがあります。
秋の夜長、ゆっくりと本など読んでみてはいかがでしょうか。

